

日本認知・行動療法学会 第51回大会



講演データ作成マニュアル

目次

- ① 登録可能なデータ形式一覧
- ② 発表データの記載内容注意事項
- ③ スライド構成について
- ④ タイトルスライドの挿入
- ⑤ COI開示スライドの挿入
- ⑥ 個人情報保護 注意喚起スライドの挿入
- ⑦ 録音を始める前に
- ⑧ 機器の準備
- ⑨～⑭ 録音～データ保存 **【PowerPoint】**
- ⑮～⑰ 録音～データ保存 **【Keynote】**
- ⑱ ワークショップの複数ファイル
- ⑲ シンポジウム総合討論の録画方法
- ⑳ シンポジウムの複数ファイル
- ㉑ 動画アップロード前の最終確認

①登録可能なデータ形式一覧

本登録システムでは、以下3種類のデータ受付に対応しております。
お好みの形式を選択しデータを作成してください。

1.動画（MP4/M4V）

- フルHD（1080p）、サイズが2GBまでの動画に対応しています。
- そのままの配信はいたしません。インターネット配信用に圧縮処理などを行いますので、できる限り高画質のものでご登録いただいたほうがきれいに配信できます。
- PowerPointやKeynoteで書き出していただいたMP4も登録できます。
- ビデオ会議ツール（Zoom等）で作成したMP4も登録できます。
- 4Kなどの超高画質、2GBを超える場合などは、サポートデスクにご連絡下さい。

2.ナレーション録音済みPowerPoint（MP4の作成が出来ない場合）

- PowerPointの「スライドショーの記録」機能を使用し、ナレーション録音・タイミング記録をしたデータの場合は、こちらを選択してください。変換後は、動画になります。
- スライドノートは無効化されます。
- アニメーション・動画・音声・画面送り効果なども反映させたい場合や、各スライドの説明を音声で行いたい場合は、これを選択してください。
- Keynoteには対応しておりません。Keynoteの場合は、MP4に書き出しをしていただき、形式1「動画(MP4)」にて登録するか、形式3「その他」にてご登録ください。

3.その他（1～2のどれにも当てはまらない）

- Keynoteの複数枚スライドなど、1～2に当てはまらない場合は形式3にて登録し、サポートデスクへどのようなデータかの詳細をご連絡下さい。個別対応いたします。

②発表データの記載内容注意事項

個人情報記載状況について

発表データを作成する際には、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意してください。

下記項目につきまして特にご注意いただきますようお願いいたします。

※掲載不可の項目

- ①患者氏名
- ②患者イニシャル
- ③患者ID
- ④患者住所（都道府県までとする）
- ⑤特定の月日（月日の表示は、●月初旬、入院後●日目等とする）
- ⑥顔写真等は、本人と特定出来ないようにする。
（顔の全体像を掲載する場合は、目隠しあるいは、必要最小限の範囲に留める）

※掲載可の項目

- ①年齢、②性別、③家族構成、④地域

②発表データの記載内容注意事項

著作権について

**発表データの著作権は発表者ご自身にございます。
日本認知・行動療法学会への著作権委譲は受けませんが、
発表データを大会期間中に準備委員会が指定する配信サーバーにアップロードし、参加費を支払った受講者の求めに応じ、発表データを自動送信する権利を日本認知・行動療法学会 第51回大会運営事務局および準備委員会が有することをお認めいただきたくお願い申し上げます。**

(著作権法第2条9の4、および同9の5)

なお、著作権・商標権の問題については発表者が責任を担うこととなりますので、発表データを作成される際には次頁をご参照のうえ、十分ご留意くださいますようお願いいたします。

②発表データの記載内容注意事項

著作権について

文章・写真・イラスト等は、著作権・肖像権・商標権・意匠権・知的財産権など、法律に基づく権利によって保護されており、侵害する行為は禁止されています。著作権者に無断で利用（複製、転載、配布など）することはできません。

※引用の場合は、引用として認められる条件を満たしているかをご確認ください。

- 公表された著作物であること
- 「公正な慣行」に合致する引用であること
 - ・引用の必要性があること
 - ・引用する部分が「明確に区別」されること
- 引用の目的上「正当な範囲内」であること
 - ・量的、質的に引用者が主、被引用物が従となる「主従関係」が明らかであること
 - ・引用物が発表の主にならないこと
- 「出所の明示」が必要（複製は常に。複製以外は慣行があるとき）

※権利を侵害するおそれのあるデータの一例（含まれている場合はご注意ください）

- インターネットからダウンロードした原著作権利者不明の写真・イラスト
- 素材サイトなどにて配布されているカンパ（見本用）データ
- 漫画・雑誌などのスキャン画像、テレビ番組・インターネット配信動画・ゲームなどのスクリーンショット
- 芸能人・スポーツ選手・有名人等の、写真・イラスト
- 企業・ブランド・スポーツチームの、ロゴ・イメージキャラクター

③スライド構成について

動画を作成するにあたり
スライドは以下の通り作成をお願いします。

- 1枚目 タイトルスライド（顔写真付き）
- 2枚目 COIの開示スライド
- 3枚目 個人情報保護 注意喚起スライド
- 4枚目～ 講演用内容スライド

④（1枚目）タイトルスライドの挿入

先生ご自身の顔写真を
挿入してください



●●講演

演題名

大阪 花子

●●大学院医系科学研究科精神神経医科学

⑤ (2枚目) COI開示スライドの挿入

様式2 (開示情報ない場合)

日本認知・行動療法学会
利益相反 (COI) 開示
筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。

※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば形式は自由です。

⑤ (2枚目) COI開示スライドの挿入

様式2 (開示情報ある場合)

日本認知・行動療法学会
利益相反 (COI) 開示
筆頭発表者名 : ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業など

- ・ 受託研究・共同研究費 : ○○製薬
- ・ 奨学寄附金 : ○○製薬
- ・ 寄付金講座所属 : あり (○○製薬)

※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば形式は自由です。

⑥ (3枚目) 個人情報保護 注意喚起スライドの挿入

視聴に際しての注意喚起

個人情報保護のため
この講演動画で知りえた
クライアントのプライバシーに
関わる情報について
他言しないことを求めます

講演内容に『クライアントのプライバシーに関わる情報』が存在する場合は、
上記のメッセージを読み上げ録音してください。

⑦録音を始める前に

発表者ご自身が作成された発表用PowerPointのファイルをご用意ください。
元データより、動画に加工する為のコピーファイルを作成します。

作成したコピーファイルを使用して音声の登録を行っていただきます。

PowerPointの録音機能を利用する場合は次ページからのマニュアルをご参照ください。

ビデオ会議ツール（Zoom等）のレコーディング機能を活用して、MP4動画を作成していただいても結構です。

⑧機器の準備

パソコン・マイクのご準備をお願いします。

マイクの性能テストを行ってください。

マイクがついているノートパソコンの場合は内蔵マイクを、マイクのついていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。

尚、内蔵マイクを使用すると、稀にPC内部冷却ファンの音を拾ってしまう場合があります。外付けマイクをお持ちの場合は、そちらを優先してご使用いただくことを推奨いたします。

録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

Windows Office2019 PowerPoint

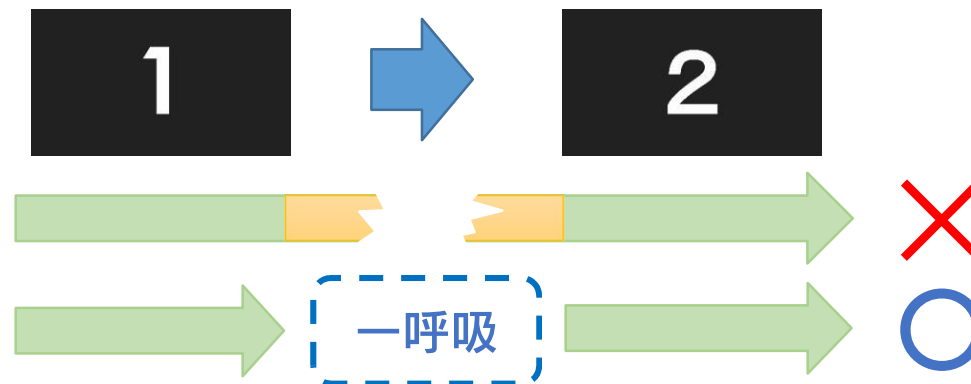
⑨作成時の注意事項

PowerPointファイルの拡張子が「.pptx」になっていることを確認してください。異なる場合は、まず「.pptx」で保存しなおしてから、録音を開始してください。

※誤って「.ppt」など他の拡張子のまま録音してしまうと、保存したタイミングで録音した音声オブジェクトに置き換えられ、再度録音しなければいけなくなります。

次のスライドにページ送りする前に一呼吸おいてください。

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。そのため、発声しながらスライド切り替えをしてしまうと、その時の音声途切れてしまうことがあります。次のスライドに進む際は一呼吸おき、一瞬でも構いませんので何も録音しない余白を作るように意識してください。



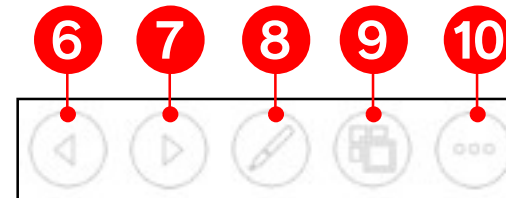
⑩ナレーションの録音



⑪録音中の操作方法



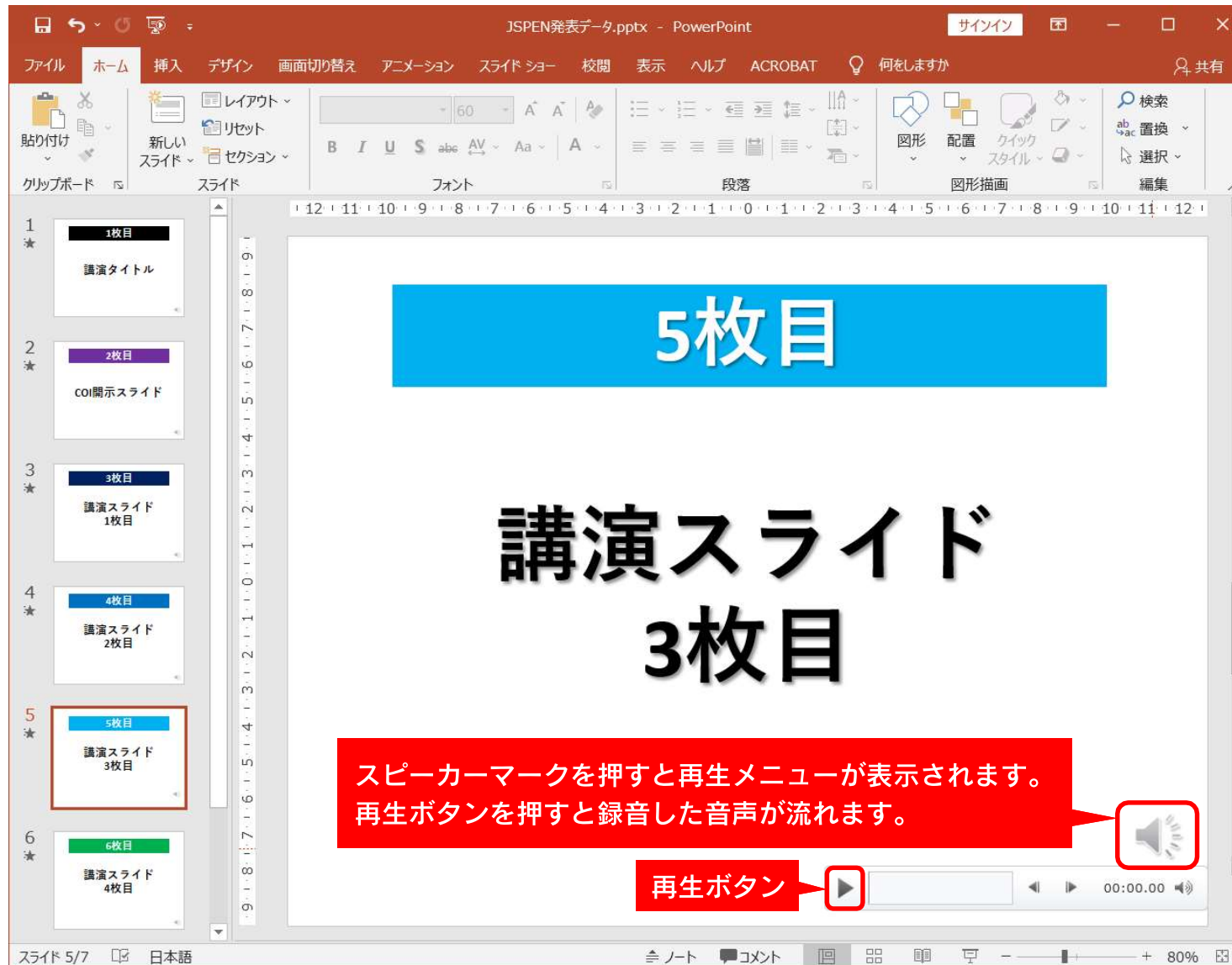
- ① 一時停止
- ② 停止
- ③ プレビューを開始
- ④ 現在のスライドの録画時間
- ⑤ 全スライドの録画時間
- ⑥ 前のスライドに戻る
- ⑦ 次のスライドへ移動する
- ⑧ マウスポインターの変更
(レーザーポインタやマーカー等を使用出来る。)
- ⑨ 全スライドを表示して移動
- ⑩ タブメニューの表示



録音したナレーションは、スライドショーの「最初から」より確認することができます。



⑫スライド毎の音声の確認方法



⑬特定のスライドを録音し直したいとき

②画面上部に表示されているスライドショーをクリック

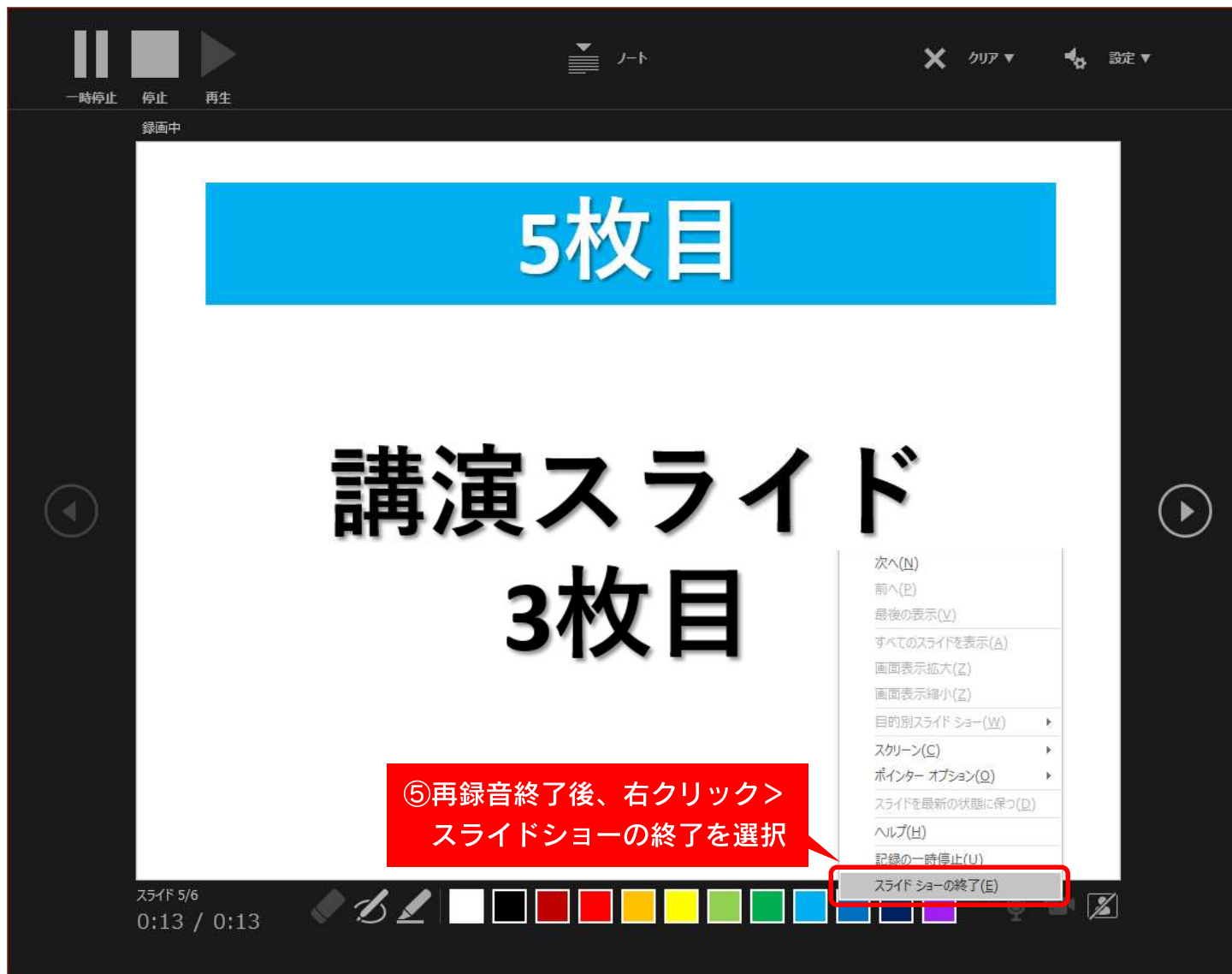
③スライドショーの記録をクリック

④現在のスライドから記録…をクリックすると再録音が始まる

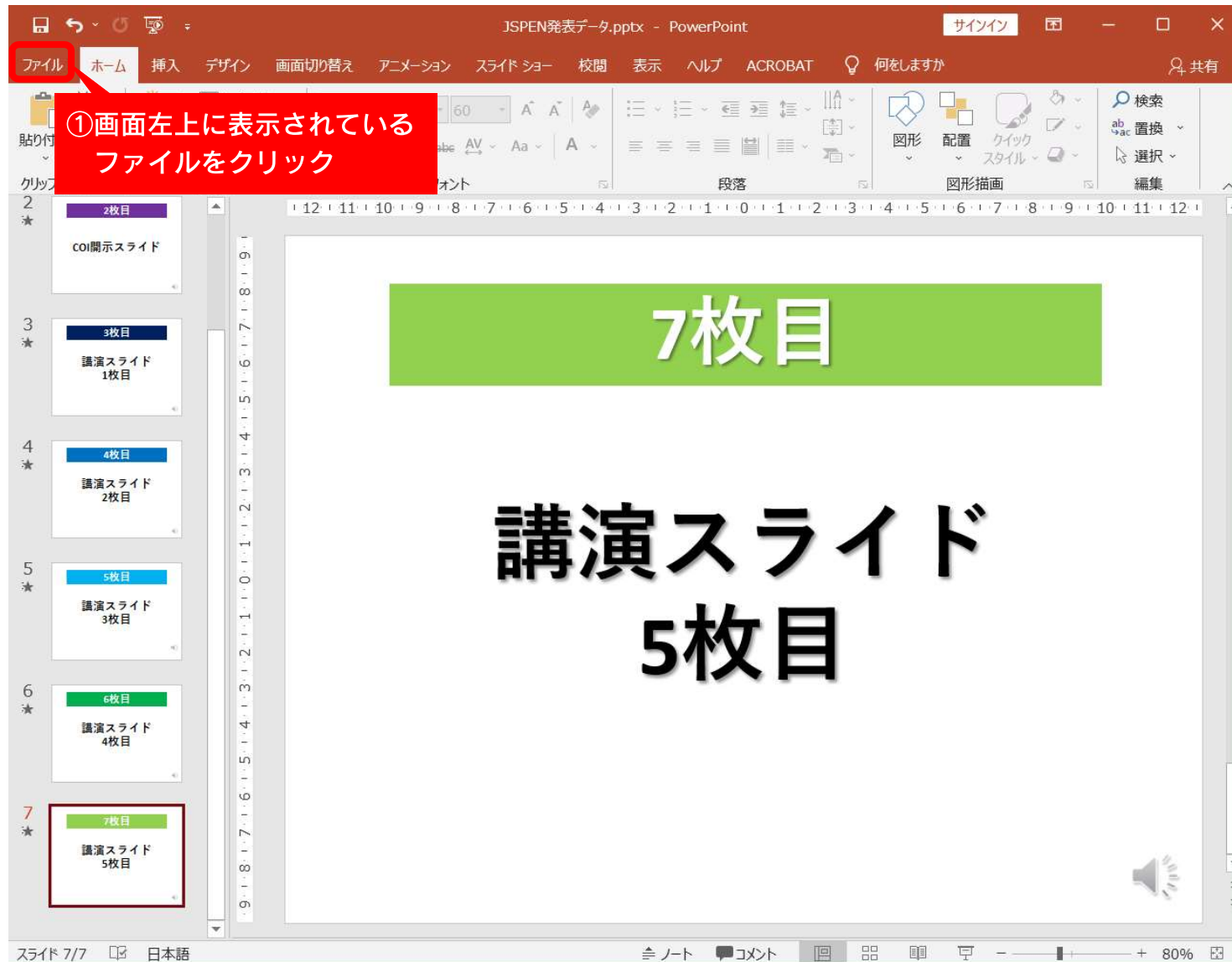
①録音し直したいスライドを選択

The screenshot shows the PowerPoint interface with the 'Slide Show' tab selected. The 'Record' button (a microphone icon) is highlighted in the 'Slide Show' group. A red box highlights the 'Record' button, and a red callout points to it with the text '③スライドショーの記録をクリック'. Another red box highlights the 'Record' button's dropdown menu, and a red callout points to it with the text '④現在のスライドから記録…をクリックすると再録音が始まる'. The slide pane on the left shows a list of slides, with the 5th slide, '講演スライド 3枚目', selected and highlighted with a red box and a red callout '①録音し直したいスライドを選択'. The main slide area shows a blue banner with '5枚目' and the text '講演スライド 3枚目'.

⑬特定のスライドを録音し直したいとき



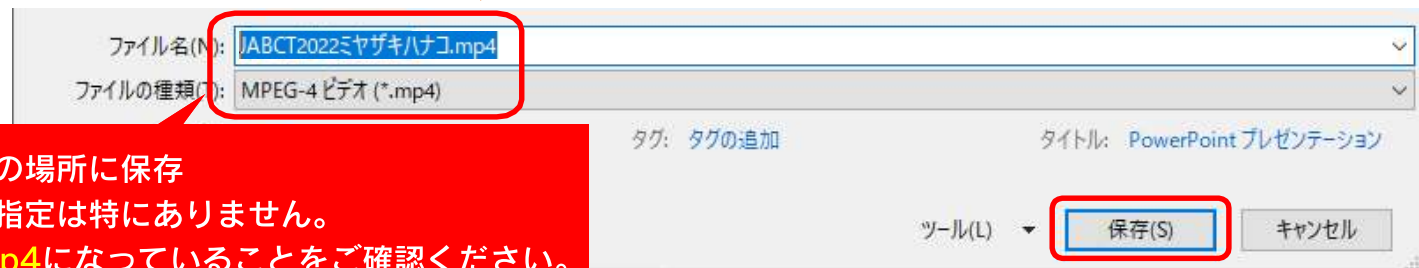
⑭動画ファイルの作成方法



⑭動画ファイルの作成方法

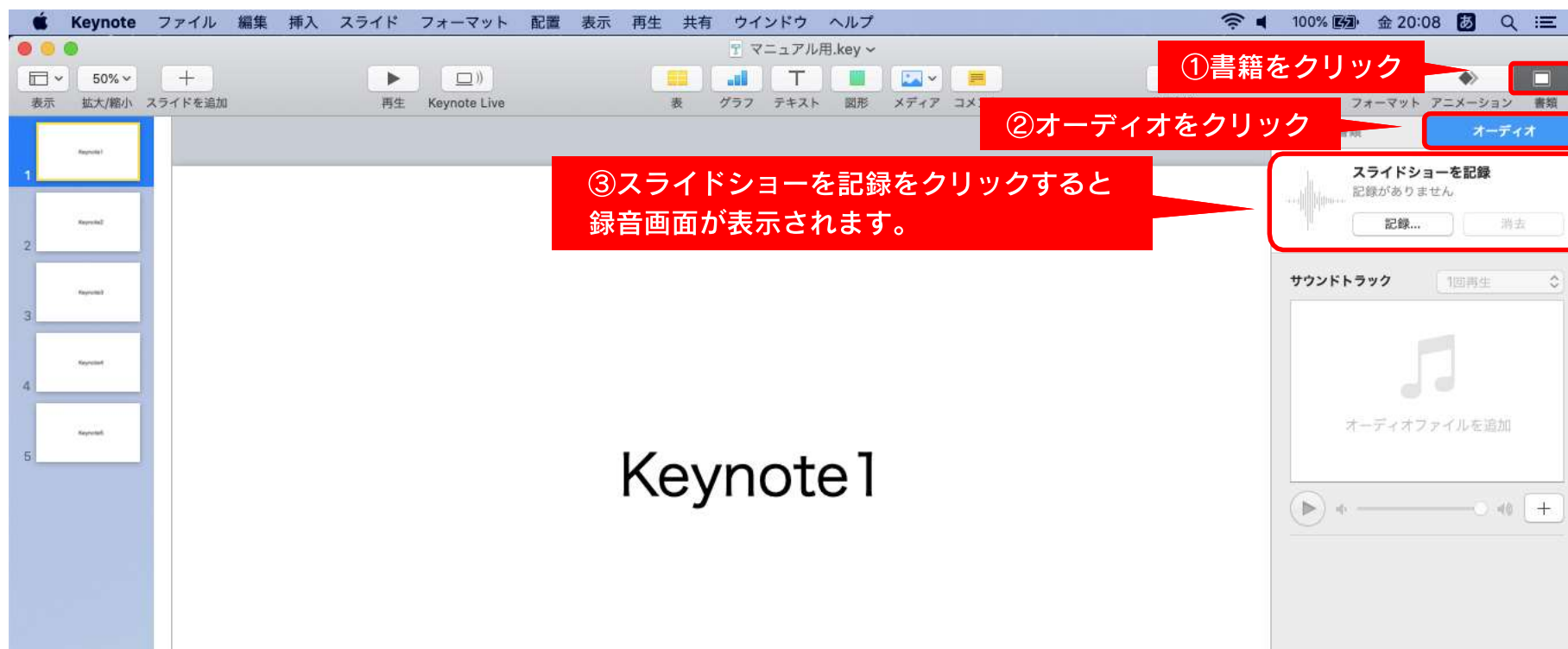


⑦ファイルを任意の場所に保存
※ファイル名の指定は特にありません。
また、拡張子が.mp4になっていることをご確認ください。

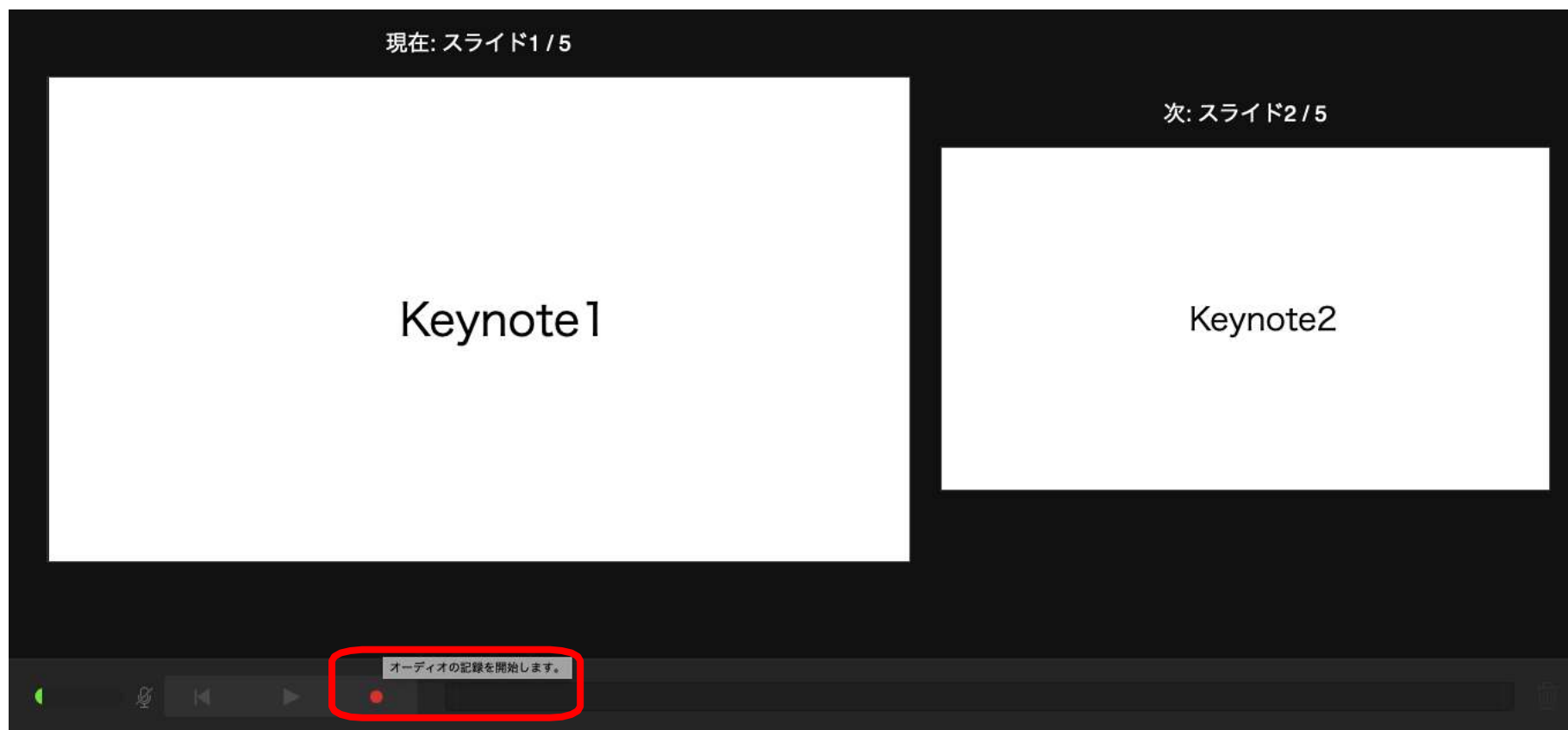


MAC Keynote

⑮ナレーションの録音



⑮ナレーションの録音



④録画ボタン●を押して、録音を開始してください。

⑤録音が終わりましたら、画面下の録画ボタン●をもう1度押してください。
録音が停止されます。

①6 音声の確認方法

①再生をクリック

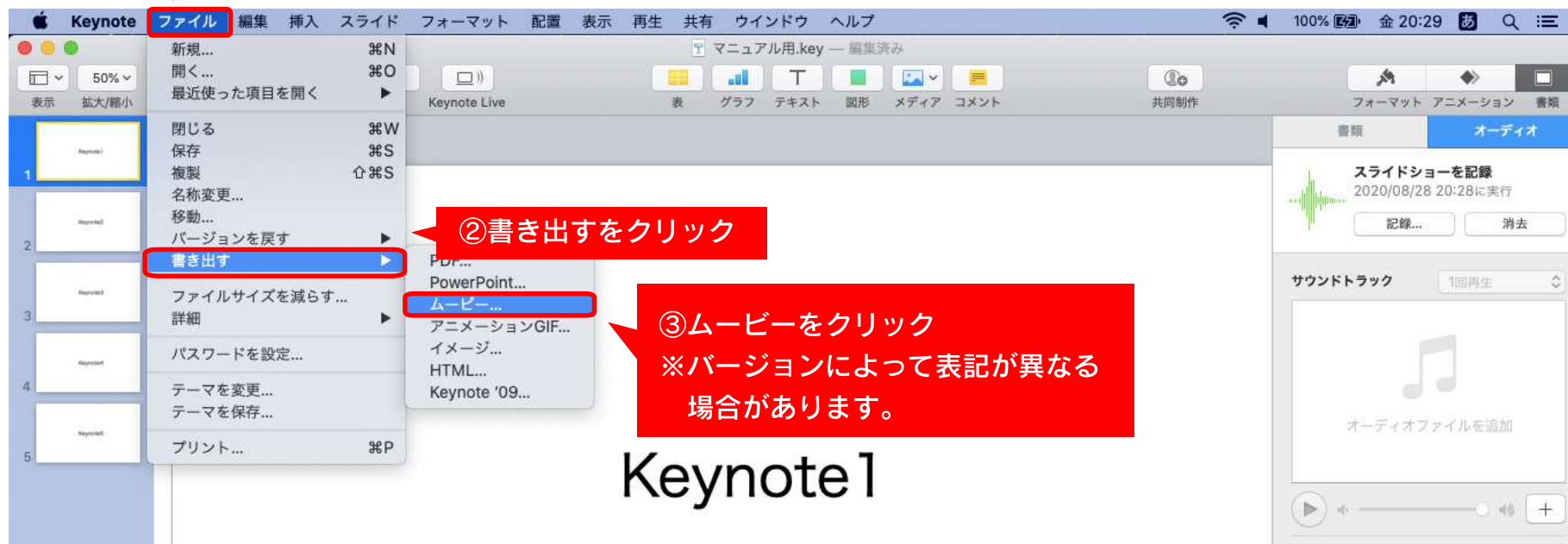
②記録したスライドショーを再生
音声やスライドのタイミングに
問題がないか確認してください。

③撮り直しをしたい場合は
消去をクリックして、
再度録音してください

The screenshot shows the Keynote application interface. The top menu bar includes 'Keynote', 'ファイル' (File), '編集' (Edit), '挿入' (Insert), 'スライド' (Slide), 'フォーマット' (Format), '配置' (Layout), '表示' (View), '再生' (Play), '共有' (Share), 'ウインドウ' (Window), and 'ヘルプ' (Help). The '再生' menu is open, showing options: 'スライドショーを再生' (Play Slide Show), 'スライドショーをウインドウで再生' (Play Slide Show in Window), '記録したスライドショーを再生' (Play Recorded Slide Show) - which is highlighted with a red box and a red callout arrow pointing to it, 'スライドショーを記録...' (Record Slide Show...), '記録を消去...' (Erase Recording...), 'スライドショーをリハーサル' (Rehearse Slide Show), and '発表者ディスプレイをカスタマイズ...' (Customize Presenter Display...). The right sidebar shows the 'オーディオ' (Audio) panel, which displays a recording titled 'スライドショーを記録' (Record Slide Show) with a date and time '2020/08/28 20:28に実行' (Executed on 2020/08/28 20:28). Below the title are buttons for '記録...' (Record...) and '消去' (Erase) - the latter is highlighted with a red box and a red callout arrow pointing to it. At the bottom of the audio panel, there is a '1回再生' (Play Once) button and a musical note icon with the text 'オーディオファイルを追加' (Add audio file).

①7動画ファイルの作成方法

①ファイルをクリック



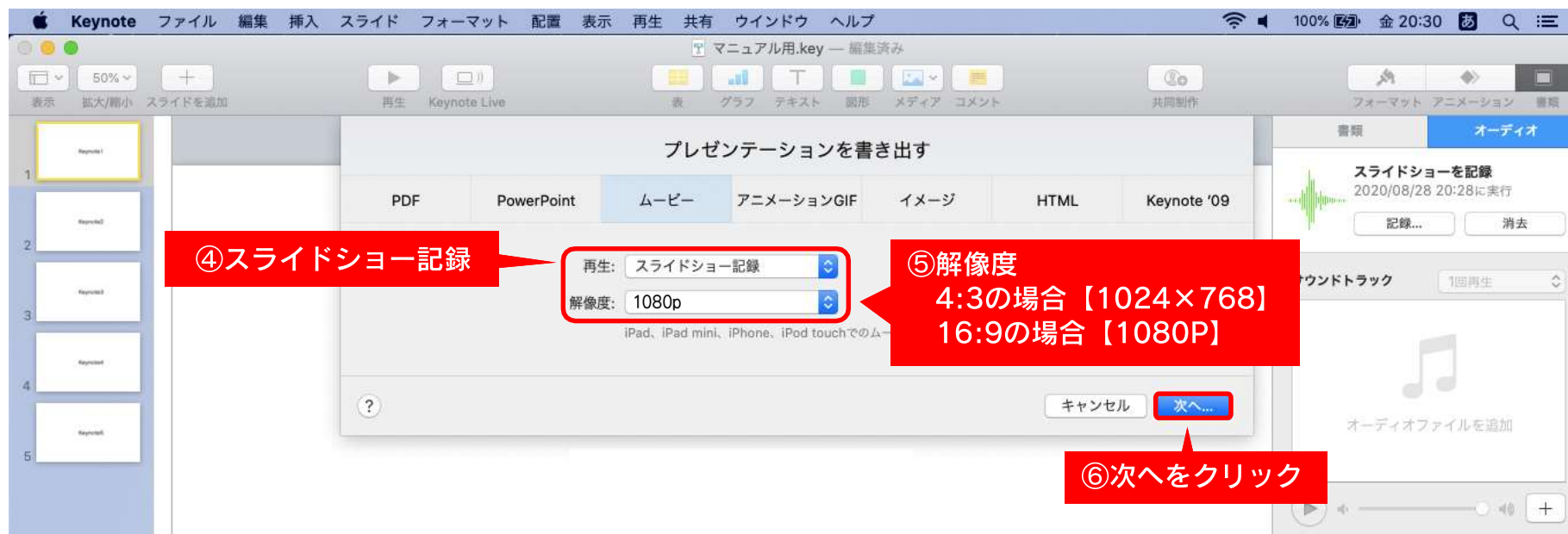
②書き出すをクリック

③ムービーをクリック

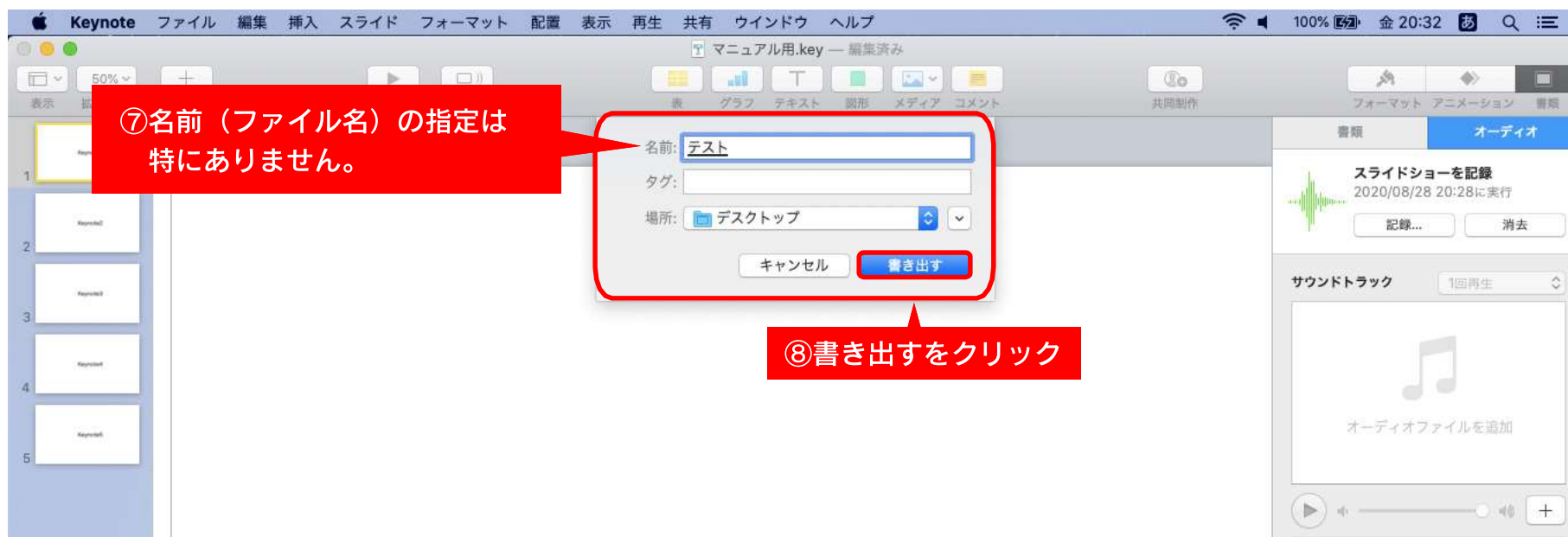
※バージョンによって表記が異なる場合があります。

Keynote 1

⑪動画ファイルの作成方法



⑰動画ファイルの作成方法



⑱ワークショップの複数ファイル

ワークショップ受講証明証の発行レギュレーションとして、講義動画を最後まで視聴したら、受講証明証ダウンロードボタンを押せるように設定いたします。

そのため、ワークショップの講義データは1本にまとめたいただきたいのですが、3時間以上の講義ですので、1本にまとめていただく事は困難かと予想しております。

複数のデータをお送りいただく際には、大会運営事務局側で1本の動画におまとめしますので、予めご承知くださいますようお願いいたします。

大会運営事務局で1つに
まとめます



①9 シンポジウム総合討論の録画方法

大会としてシステムをご用意する予定はございません。
Zoom等のビデオ会議ツールのレコーディング機能を利用し
ていただくことを推奨いたします。
データのファイル形式：mp4（フルHD：1080p）



レコーディング機能

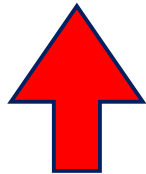
②⑩シンポジウムの複数ファイル

複数演者のシンポジウム動画データは、1つのデータにまとめていただく必要はありません。

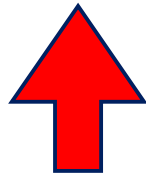
分かれた状態でアップロードいただければ大丈夫です。

公開する際には、動画を1つにまとめずに、1講演ずつ視聴いただくようにいたします。

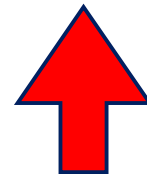
アップロード



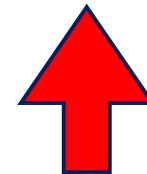
SY1-1
.pptx



SY1-2
.pptx



SY1-3
.pptx



総合討論
.mp4



②1動画アップロード前の最終確認

- 完成した動画は、必ず事前にレビューしてください。
 - ・再生ができるか
 - ・音量は適切か
 - ・音声やスライド切り替えのタイミングに問題がないか
 - ・音切れがないか
 - ・目立つ雑音がないか（キーボードのタッチ音、書類をめくる音など）
- 利益相反（COI）に関するスライドがはいっているかご確認ください。
- 録音が終了した後に、必ず音声付きスライド（PowerPointまたはKeynote）の保存も行ってください。
- 動画の形式は、MP4・M4Vが推奨です。
（WMV・AVI・MOVなど別の形式でも登録は可能です）
動画に書き出せない場合はPowerPointデータのままのアップロードも可能です。

アップロードについてのご案内

アップロード期間：

2025年7月1日（火）正午～7月31日（木）正午
アップロードサイトは大会ホームページにあります。

<https://cs-oto3.com/jabct2025/>

※ログインIDがないと、アップロードサイトには入れません。

ログインIDにつきましては、サポートデスクから
2025年6月24日（火）にメール連絡する予定です。

サポートデスク：jabct2025@cs-oto.com